



目次

- 一診療連携一 「産婦人科」のご紹介 2
- 一職場紹介一 「医療情報室」..... 4
- 一新入職員紹介一 5
- 一お知らせ一 「泌尿器科開設・消化器内科診療日変更について」… 6

診療連携

「産婦人科」のご紹介



産婦人科
部長 大塚 博文

医師会病院産婦人科のスタッフは平成20年5月1日から私大塚と11年目の桑波田の常勤医2名です。それまでは常勤医3名でした。当科も昨今の医師不足、偏在の影響を受け、医師派遣の母体である鹿児島大学産婦人科での医局員不足から一人減り、現在まで補充されていません。

日常業務ですが、外来は週4回で月、水、金、土曜日の午前中。火曜日と木曜日が手術日となっています。また、月、水、金曜日には外来での抗癌剤の化学療法を行っています。外来化学療法は平成19年の後半から開始しました。平成20年度は124件施行しました。内訳は主に卵巣癌、子宮体部癌に対する1週間ごとのタキソール投与47件、隔週タキソール投与10件、1週間ごとのタキソール、パラプラチン投与67件施行いたしました。治療効果のエビデンスに基づいた療法で、従来入院にて拘束されていた方法に比べ生活の質を重要視した治療法です。患者さんにとっては仕事を続けられ、日常生活のパターンを変えることなく行える治療が可能になりました。外来化学療法は医療経済学的にも推奨され、今後も増えることが期待されます。

当科のベッド数は産婦人科18床、新生児7床で

す。昨年度の入院は婦人科332名、産科14名、新生児8名でした。手術に伴う入院が主ですが、その他では卵巣癌を中心とした化学療法が112件でした。産科は当院の内科や外科と協力し、喘息などの呼吸器疾患、胆道系疾患、重症筋無力症、甲状腺疾患などの内分泌疾患、心筋炎後の妊娠といった合併症妊娠の他、近隣の新興マンションの妊婦や里帰り妊婦などを受け入れています。さらに鹿児島県の周産期ネットワークの準指定病院になっています。

平成20年度の手術件数は205件（婦人科手術件数197、産科手術件数8）でした。内容的には腹式子宮全摘出術37件、子宮筋腫核出術14件、付属器切除35件でした。子宮腔部円錐切除術16件と昨年と比べ6件増加しました。内視鏡手術では腹腔鏡下卵巣嚢腫核出、付属器切除が42件、子宮鏡下筋腫核出、内膜ポリープ切除術が15件と昨年と同じ傾向であり、全手術件数の約30%を占めています。産科手術は帝王切開5件、人工妊娠中絶1件、流産手術1件、手術室での会陰縫合術が1件でした。

私もこの病院にきて10年目の年になります。赴任した平成13年度の入院は婦人科276名、産科100名でした。昨年度が前述のように婦人科332名、産科14名で婦人科主体になっています。一方、産科では分娩数74例が14例と激減しています。分娩数が減少した背景には近隣での開業されていた医療機関が閉院されたことや合併症のない分娩は会員の先生方の医療機関で取り扱われているからだと思われます。婦人科は手術によるものが主で今もその傾向は変わりません。入院しての卵巣癌化学療法が平成13年度は71名で昨年が112名で年々増加しています。手術件

数は167件が205件と増えています。中でも卵巣腫瘍や粘膜下子宮筋腫、子宮内膜ポリープに対する内視鏡の手術の割合が開腹手術と比べ14.4%から30.2%と増加しています（図1）。これからも婦人科（特に手術）を主体とした診療を目指したいと考えています。その中でも内視鏡手術を充実させたいと思っています。現在、腹腔鏡を行っている症例は卵巣腫瘍、子宮外妊娠などの疾患です。卵巣腫瘍では成熟奇形腫、漿液あるいは粘液性嚢胞腺腫、子宮内膜症性嚢胞などの良性の腫瘍が主です。今後は子宮筋腫核出術などへと徐々に拡大させたいと思っています。共同手術も行っていますので、是非一緒に手術をし、いろいろなことをお教えいただければ幸いです。また、産科においては院内の内科、外科

との連携で合併症妊娠管理を充実させ、新生児は当院小児科と連携し、地域医療に貢献いたしたいと存じます。妊娠に関連する症例についてご不明な点ございましたらご相談いただき当科を利用いただければ幸甚に存じます。また、今年の4月からは泌尿器科が新たに開設されます。泌尿器科とも連携してもっと広い診療を目指したいと思っています。2人体制では事実上毎日がオンコールで、手術、分娩中や急患への対応の場合会員の先生方のご要望にお応えできないことがあり、心苦しく思っています。早急に3人体制になり柔軟な対応ができるようになることを願っています。今後ともよろしく願いいたします。

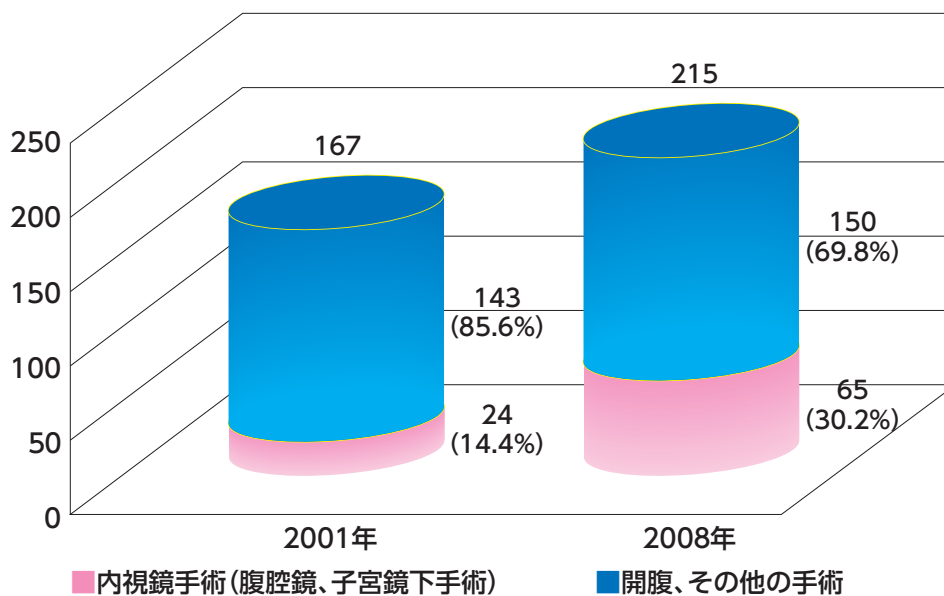


図1 手術術式の変遷

職場紹介

「医療情報室」のご紹介

医療情報室長
楠本 真一

医療情報室は、事務部に所属し、男性職員4人で構成されています。

主な業務として、医師会病院については

- 1) 総合診療情報システム他の保守、運用の改善
- 2) パソコン等の購入、設定、設置、メンテナンス、修理
- 3) 院内システムの開発、改修

等を行っていますが、鹿児島市医師会本会、臨床検査センターのITに関する業務もサポートしており、

- 1) ホームページの作成
- 2) ドクター支援システムの導入、保守
- 3) 電子カルテと検体検査システムとの連携
- 4) 会員医療施設のITに関する相談等

等を日々行っています。

平成17年4月に医療情報室の前身となる医療情報企画室が設置され、鹿児島市医師会病院のシステム構築、インフラ整備、病院機能評価受審のシステム整備等を行ってきました。平成18年4月から総合診療情報システムが本格的に稼動し、順次部門システムを導入し、その後、総合診療情報システムとのデータ連携、オーダーリングシステムが稼動してきました。

現在では、システム開発も一段落し、日々の診療業務のサポート業務にあたっています。パソコン等の保守管理については、データベースソフトによる独自のシステムを構築したことにより、病院内全てのパソコンを管理することができ、またリモート操作により問合せ等に迅速に対応できるようにしています。また、これまで分散していた各種サーバパソコンを1台の仮想サーバへ集約し、効率の良い院内システムを運用していますが、更なる改善を計画しています。

現在は、次回の病院機能評価受審に向けてのネットワークの強化、セキュリティ確保のシステム化を検討中です。また、次期システムについても順次検討していく必要があり、院内各部署と連携してシステムの検討を行っていきたいと考えています。



各種サーバー群

導入システム
総合診療情報システム
看護支援システム
画像ファイリングシステム
オーダーシステム
薬剤管理システム
検体検査システム
栄養管理システム
検診受付システム
放射線管理システム
放射線受付統計システム
放射線レポートシステム
内視鏡レポートシステム
病理細胞診システム
医事会計システム
DPCシステム
EVEシステム
SPDシステム
会計システム

新入職員（新任医師）紹介

循環器科医師

<プロフィール>

(H 22. 2. 1～)

名 前 かわさき しん 川添 晋

出 身 県 宮崎県

出 身 大学 鹿児島大学
(平成13年卒)

前 勤 務 先 小林市立病院内科

趣 味 ドライブ



前勤務先では一般内科として勤務しておりました。今回3年ぶりに循環器内科として勤務させて頂くこととなり、気の引き締まる思いです。何卒よろしくお願いいたします。

小児科医師

<プロフィール>

(H 22. 1. 1～)

名 前 いのうえ ひさみ 井之上 寿美

出 身 県 神奈川県

出 身 大学 鹿児島大学
(平成19年卒)

前 勤 務 先 鹿児島大学病院

趣 味 水泳



よろしくお祈いします。

【 基本理念 】

患者様の意思と権利を尊重し、会員や地域の医療ニーズに応え、安全で質の高い誠実な医療を提供します。

【 基本方針 】

- 1) 医療を通じて地域社会への貢献
- 2) 救急医療の推進
- 3) 専門性を追求した高度医療の実践と連携の強化
- 4) 予防医学と医療人教育

お知らせ

泌尿器科開設について

会員の先生方よりご要望のありました泌尿器科外来診療を、当該診療科の常勤医師の着任に伴い、下記のとおり開始することとなりました。

泌尿器疾患等の患者様を通じた医療連携の推進が図ることができれば幸いです。患者様のご紹介方、よろしくをお願いいたします。

なお、ご不明な点につきましては、医師会病院 総合外来窓口（電話：254-1125内線223、227）までご連絡ください。



記

診療開始日 平成22年4月2日（金）

外来診療日 毎週 水・金曜日

（*受付時間、ご紹介方法等は従来どおり）

常勤医師 松田良一郎 医師

※急患について…4月1日付けで泌尿器科医師が常勤していますので、急患の診療等については、電話等で泌尿器科にご照会くださるようお願いいたします。

.....

消化器内科診療日の変更について

諸般の事情により、4月から消化器内科の外来診療日は下記のとおりとなっております。

記

月・火・木・金 → 月・火・木（金曜日は中止）

鹿児島市医師会病院 連携室だより No.15

創刊日：平成17年8月10日

発行日：平成22年4月10日（年3回 4・8・12月発行）

発行者：〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7番1号

鹿児島市医師会病院 院長 田畑 峯雄

担当：医療連携・相談室

TEL：099-254-1125（代表）

TEL：099-254-1121（医療連携・相談室）

FAX：099-254-1308（医療連携・相談室）

ホームページ：<http://city.kagoshima.med.or.jp/kasiihp>

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください。